

宮崎県の重症熱性血小板減少症候群(SFTS)ウイルスに関する遺伝学的解析 令和4年度～令和6年度

微生物部

○成田 翼、新田 真依子、水流 奈己、
鬼塚 咲良、矢野 浩司、
山本 正悟(前宮崎県衛生環境研究所)、
安藤 秀二(国立感染症研究所)、
岡林 環樹(宮崎大学)

1

重症熱性血小板減少症候群

Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome (SFTS)

- 原因ウイルス

ブニヤウイルス目フェニュイウイルス科
バンヤンウイルス属 *Huaiyangshan Banyangvirus*

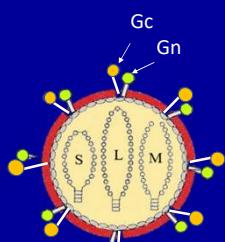
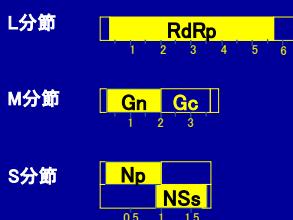
- マダニ媒介性人獣共通感染症

- 2011年に中国の研究者らにより初めて報告
- 2013年1月に国内で初の患者を報告

2

SFTSVの特徴

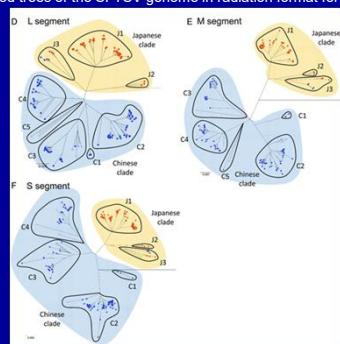
- ・マイナス鎖RNAで長さの異なるL分節、M分節、S分節に分かれる



3

SFTSVの遺伝子型

The maximum likelihood trees of the SFTSV genome in radiation format for the L, M, and S



J Infect Dis, Volume 212, Issue 6, 15 September 2015, Pages 889–898,
<https://doi.org/10.1093/infdis/jiv144>

4

本研究の目的

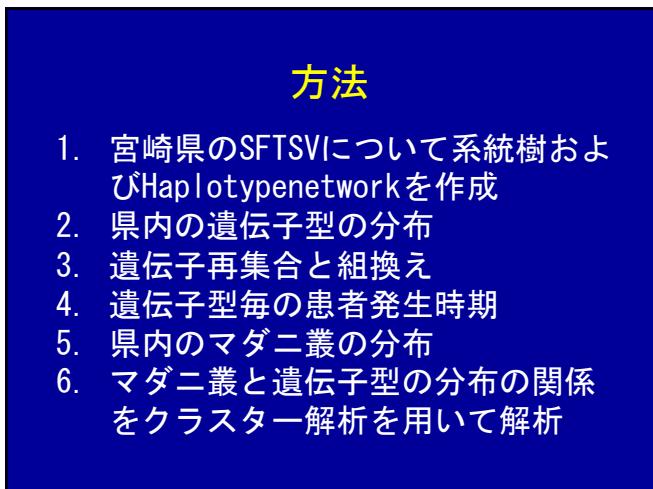
NGSによって得られた宮崎県のSFTSVの配列と過去に当所で行ったマダニ採取結果を比べることで、マダニ叢とSFTSVの遺伝子型の関係性を調べる。

材料

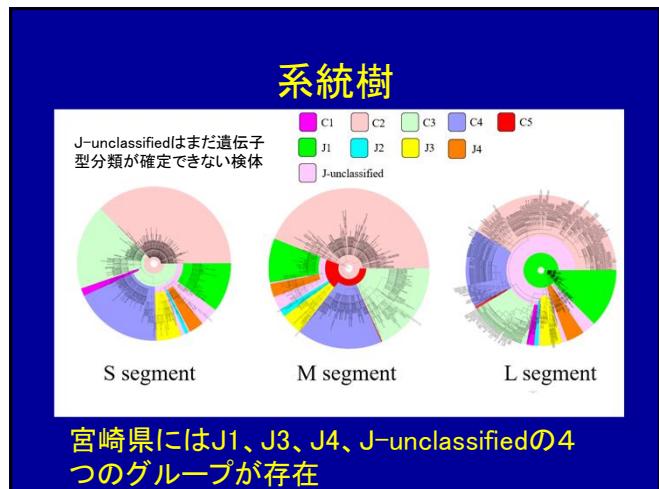
- 当所で得られたSFTSVの配列
- 2013年～2016年の間に山本らが行ったマダニ調査の結果

5

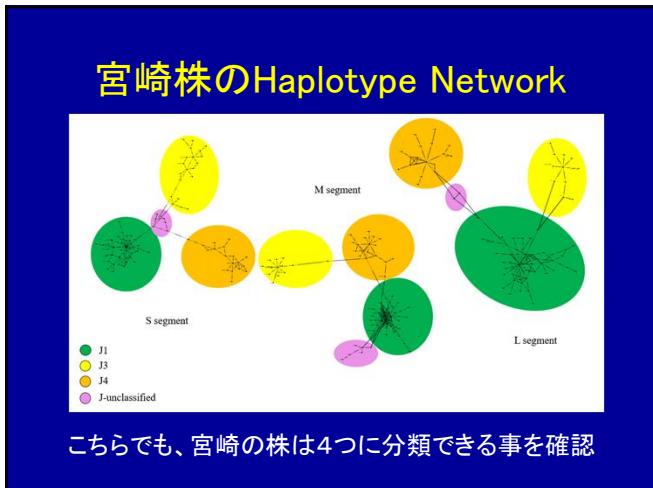
6



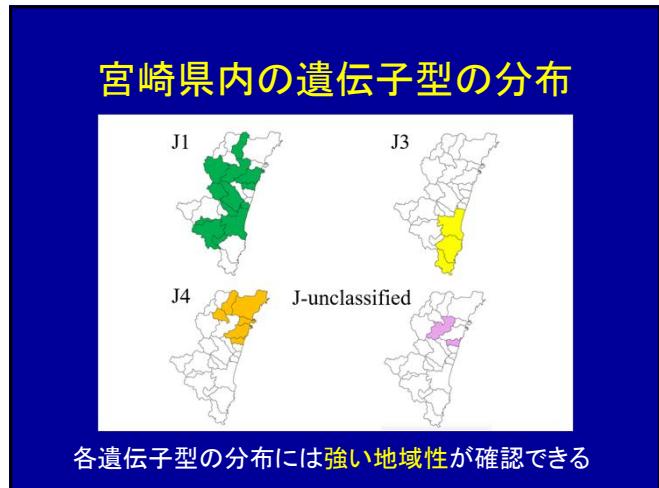
7



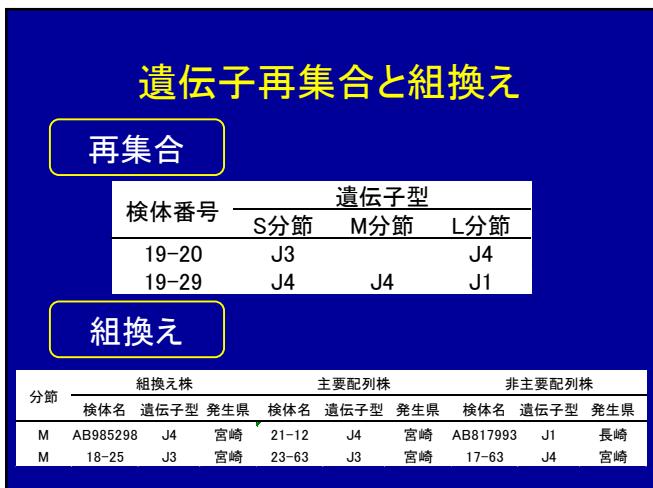
8



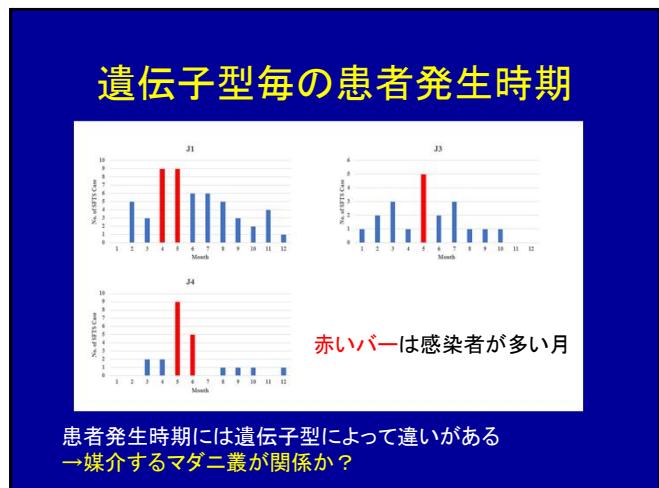
9



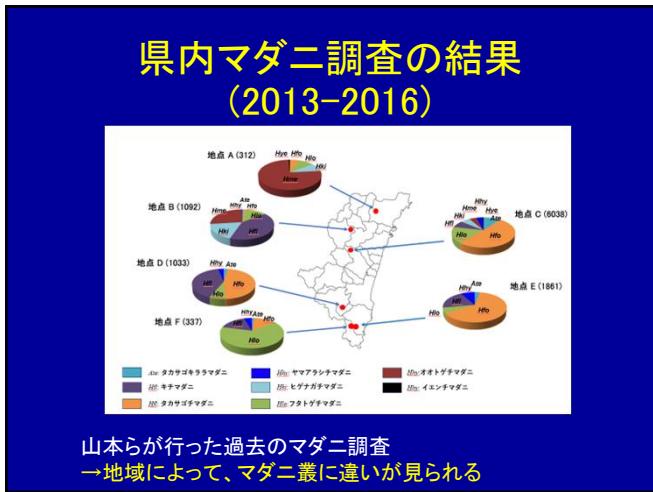
10



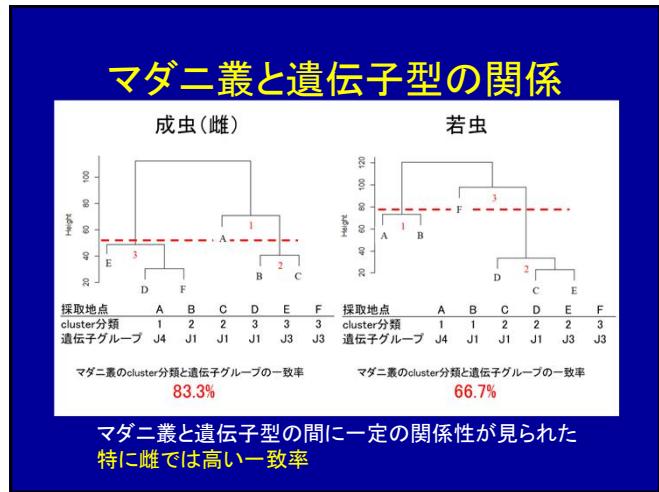
11



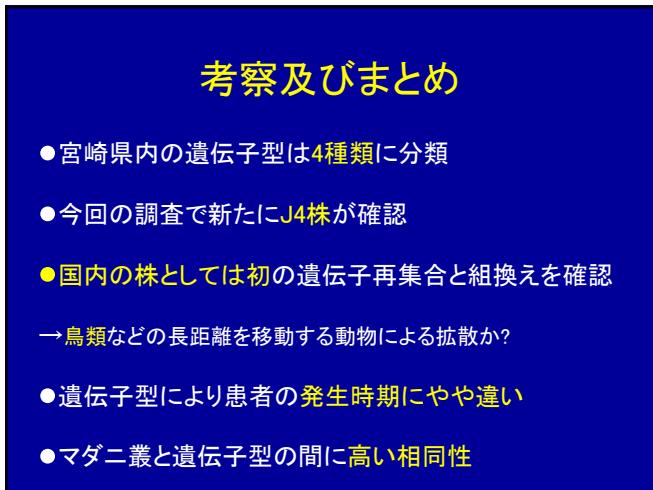
12



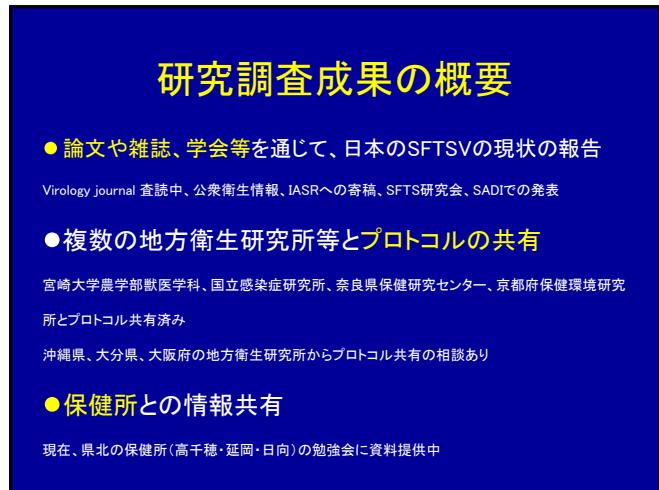
13



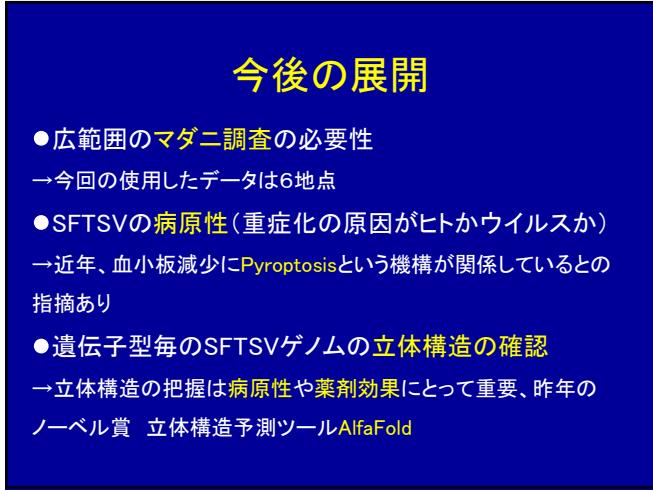
14



15



16



17